鎌 倉 女 子 大 学　『 学 則 』

第　１　章　　総　　則

第１条　（　目　的　）

鎌倉女子大学（以下「本学」という）は、日本国憲法の精神に基づき、鎌倉女子大学の教育の理念である「感謝と奉仕に生きる人づくり」を中核としたその建学の精神に則り、高度にして専門的な学術及び応用の教育研究を推進することを通じて、科学的教養と優雅な性情を涵養し、以って人類の福祉及び文化の向上発展に寄与することを目的とする。

２．家政学部は、科学的教養と優雅な性情を以って健全で多様性に富む生活世界を創造すると共に、健康で文化的な人間の生存とその形式を追求することの出来る学術知見と方法を教育研究し、家政・健康栄養等の分野における有為な人材の育成に資することを目的とする。

３．児童学部は、自然的・社会的・文化的環境に身をおく児童の生活・発達・教育・心理・活動等に関する学問的理解を推進し、その知情意にわたる調和的育成を目指す教育研究を展開し、教育・心理・健康福祉等の分野における有為な人材の育成に資することを目的とする。

４．教育学部は、生涯学習過程を生きる人間の存在・成長・目的等に関する多角的理解を基に、教育に関する理論及びその応用・実践についての教育研究を行い、以って自他に対する教育力を培い、教育・文化等の分野における有為な人材の育成に資することを目的とする。

第１条の２　（　自己点検及び評価　）

本学は、前条の目的及び鎌倉市唯一の高等教育機関としての社会的な使命を十分に理解し、日々の社会の進歩に対応するために教育研究の水準の向上に努め、教育研究活動の状況について、自ら自己点検及び評価を行なうものとする。

２．自己点検及び評価に関する事項は、別にこれを定める。

第２条　（　名　称　）

本学は、「鎌倉女子大学」と称する。

第３条　（　所在地　）

本学は、神奈川県鎌倉市大船六丁目１番３号に設置する。

第　２　章　　学部・学科及び授業科目並びに学生定員・修業年限

第４条　（　学部・学科　）

本学に次の各号の学部、学科を置く。

一．家政学部　家政保健学科
　　管理栄養学科
二．児童学部　児童学科
　　子ども心理学科
三．教育学部　教育学科

第４条の２　（　大学院　）

本学に大学院を置く。

２．大学院の学則は別に定める。

第５条　（　授業科目　）

授業科目は、教養教育科目、総合教育科目及び専門教育科目（教職専門科目を含む）に分け

る。

第６条　（　授業科目単位数　）

授業科目と単位数は、別表Ｉの通りとする。

第７条　（　学生定員　）

本学の学生定員は、次の通りとする。

学　部	入　学 定　員	3年次編 入学定員	収　容 定　員	学　科	入　学 定　員	3年次編 入学定員	収　容 定　員
家政学部	200 名		800 名	家政保健学科 管理栄養学科	80 名 120 名		320 名 480 名
児童学部	220 名		880 名	児　童　学　科 子ども心理学科	170 名 50 名		680 名 200 名
教育学部	80 名	20 名	360 名	教　育　学　科	80 名	20 名	360 名
合　計	500 名	20 名	2,040 名		500 名	20 名	2,040 名

第８条　（　修業年限　）

本学の修業年限は、４か年とする。但し８年を超えて在学することはできない。

第　３　章　　履 修 方 法 及 び 卒 業

第９条　（　履修単位　）

本学に４年以上在学し、次の各号に定める単位以上を取得した者は、卒業と認め、学位記を授与する。

一．教養教育科目は、本学の建学の精神に基づき、広範な教養と識見を育み、有為な社会人として正確な判断力及び責任ある行動を身につけ、開明的な女性を養成することを主たる目的とするもので５単位以上を履修しなければならない。

二．総合教育科目は、専門教育科目を学ぶ基礎能力の養成及び専門性を深めるための高度な教養を身につけることを主たる目的とするもので、25単位以上を履修しなければならない。但し、児童学部児童学科は、29単位以上を履修しなければならない。

三．専門教育科目は、選択科目を含めて94単位以上を履修しなければならない。但し、家政学部管理栄養学科は選択科目を含めて95単位以上、児童学部児童学科は選択科目を含めて90単位以上を履修しなければならない。

第10条　（　資格の取得　）

資格の取得は、次の各項に定める方法による。

２．教育職員免許状を得ようとする者は、教育職員免許法、同施行規則に規定する科目及び単位数を履修しなければならない。また当該所要資格を取得できる教育職員免許状は、次の各号に定める通りである。

一．家政学部家政保健学科は、高等学校教諭１種免許状（家庭・保健）、中学校教諭１種免許状（家庭・保健）、養護教諭１種免許状

二．家政学部管理栄養学科は、栄養教諭１種免許状

三．児童学部児童学科は、小学校教諭１種免許状、幼稚園教諭１種免許状、特別支援学校教諭１種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）

四．教育学部教育学科は、高等学校教諭１種免許状（国語・地理歴史・公民）、中学校教諭１種免許状（国語・社会）、小学校教諭１種免許状

３．家政学部管理栄養学科に所属し、栄養士法施行規則に定める学科目、単位数を修得した者は、栄養士の資格が与えられ、管理栄養士国家試験の受験資格を得ることができる。なお、同規則に定める学科目については、原則として学年あたり３クラス構成として授業を行う。
４．児童学部児童学科に所属し、保育士の資格を得ようとする者は、児童福祉法施行規則第６条の２第１項第３号の規定に基づき、厚生労働大臣の定める修業教科目及び単位数を修得しなければならない。
５．児童学部児童学科に所属し、児童厚生一級指導員の資格を得ようとする者は、「児童厚生員資格履修規程」に定める学科目、単位数を修得しなければならない。
６．教育学部教育学科において、学芸員の資格を得ようとする者は、博物館法施行規則第1条に定める科目、単位数を修得しなければならない。
７．教育学部教育学科において、学校図書館司書教諭の資格を得ようとする者は、学校図書館司書教諭講習規程第３条に定める科目、単位数を履修しなければならない。

第11条　（　必修・選択・自由科目の区分　）

必修科目、選択科目及び自由科目の単位数は、別表Ｉの通りとする。

第11条の２　（　授業の方法　）

授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行なうものとする。

第11条の３　（　授業期間　）

１年間の授業を行なう期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。
２．各授業科目の授業は、原則として15週にわたる期間を単位として行なうものとする。但し教育上特別の必要があると認められる場合は、これらの期間より短い特定の期間において授業を行なうことができる。

第12条　（　単位数計算の基準　）

授業科目の単位の計算方法は、次の各号に定める基準によるものとする。
一．講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって１単位とする。
二．実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって１単位とする。但し芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、本学が定める時間の授業をもって１単位とすることができる。
２．前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

第12条の２　（　昼夜開講制　）

本学は、教育上必要と認められる場合には、昼夜開講制により授業を行なうことがある。

第13条　（　単位の互換　）

教育上有益と認めるときは、他大学との協議に基づき、学生に当該他大学の授業科目を履修させることができる。
２．前項の規定により履修した授業科目について修得した単位については、教授会の議を経て、60単位を超えない範囲で卒業の要件となる単位として認めることができる。
３．本学は、教育上有益と認めるときは学生が当該大学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を編入学等の場合を除き、60単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることができる。

第　４　章　　入学・休学・退学・転学及び除籍

第14条　（　入学の時期　）

入学は、学年の始めとする。但し再入学は、学期の始めとすることができる。

第15条　（　入学資格　）

本学に入学できる者は、次の各号のいずれかに該当し、本学の入学検定に合格した者でなければならない。

一．高等学校又は中等教育学校を卒業した者
二．通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む）
三．外国において学校教育12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定を受けた者
四．文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
五．文部科学大臣の指定した者及び文部科学大臣の行なう大学入学資格検定に合格した者
六．本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

第16条　（　志願手続き　）

入学志願者は、所定の入学志願票に別に定めるところの書類、入学検定料を添えて願い出るものとする。

第17条　（　入学者の選考　）

入学者の選考は、検定により決定する。
２．検定の方法は、別にこれを定める。

第18条　（　入学手続き　）

入学検定に合格した者は、所定の期日までに宣誓書、保証書及び所定書類を提出するとともに、別に定める入学金、授業料及びその他の納入金を納入し、入学手続きをしなければならない。

第19条　（　保証人等　）

保証人は、学生に係る一切の責任を履行し得る者で、父母又はこれに代わる者でなければならない。

第20条　（　休　学　）

疾病その他やむを得ない事由で２か月以上就学することができない者は、保証人連署の上、学長に願い出て、その許可を得て１か年に限り休学することができる。但し特別の事情のある者は、その期間の延長を申し出ることができる。
２．病気を理由とする休学願には、医師の診断書を必要とする。

第21条　（　休学期間　）

休学期間は、通算して４年を超えることはできない。
２．休学期間において、休学の事由が止んだ時は、学長の許可を得て、出席することができる。

第22条　（　休学期間の不算入　）

休学期間は、在学期間に算入しない。

第23条　（　休学期間中の学納金　）

休学期間中は、授業料、実験実習費及び教育充実費のそれぞれ半額を納付しなければならない。

第24条　（　再入学　）

正当な理由で退学した者が、再入学を志願した場合は、選考の上これを許可する。

２．前項の場合、既修の学科目の全部又は一部を再び履修させることがある。

第25条　（　他大学よりの転学　）

他の大学からの転学は、選考の上これを許可することがある。

第26条　（　他大学への転学　）

学生が他の大学に入学、転学しようとする時は、事由を詳記して願い出、許可を受けなければならない。

第27条　（　退　学　）

退学しようとする者は、学長の許可を受けなければならない。

２．次の各号に定める事項に該当する者は、教授会の議を経て学長が除籍する。

一．授業料を納めることを怠り、督促を受けて未だ納めない者

二．第８条に定める在学年限を超えた者

三．第20条に定める休学期間を超えてなお就学できない者

第　５　章　　試　　験

第28条　（　定期試験　）

試験は、同一授業科目につき毎学期１回以上これを行なう。

第29条　（　その他の試験　）

卒業論文又は実験・実習、研究等の報告は、審査をもって試験に代えることがある。

第30条　（　授業科目の成績評価　）

授業科目の成績評価は、100 点法をもって行ない、60点以上を合格とする。

２．教科担当教員は、前項に定める成績評価を、90点以上をＳ、80点以上90点未満をＡ、70点以上80点未満をＢ、60点以上70点未満をＣ、60点未満をＦと表記する。

３．授業科目を履修し、合格した者には、当該授業科目所定の単位を与える。

第31条　（　受験資格　）

各授業科目について出席すべき時間数の３分の１を超えて欠席した者は、試験を受けることができない。

第32条　（　試験に係る細則　）

試験に関する細則は、別にこれを定める。

第　６　章　　学　　費

第33条　（　学　　費　）

入学検定料、入学金、授業料等は、別表Ⅱの通りとする。

第34条　（　分　　納　）

授業料を分納する場合は、その半額を所定の期日までに納めなければならない。

第35条　（　既納学納金の取扱い　）

すでに納めた入学検定料、入学金、授業料等はこれを返却しない。

第36条　（　未納者の扱い　）

授業料を納めない者は、原則として試験を受けることができない。

第37条　（　貸給費　）

貸給費については、別にこれを定める。

第38条　（　実験実習費　）

実験・実習に必要な費用は、別にこれを徴収する。

第　7　章　　学　　位

第39条　（　学　　位　）

本学を卒業した者に、学科の区分により、次の各号に定める「学士」の学位を授与する。

一．家政学部家政保健学科は、学士（家政学）
二．家政学部管理栄養学科は、学士（栄養学）
三．児童学部児童学科は、学士（児童学）
四．児童学部子ども心理学科は、学士（心理学）
五．教育学部教育学科は、学士（教育学）

第　8　章　　賞　　罰

第40条　（　表　　彰　）

学生で他の模範となる行為があった場合は、これを表彰することがある。

第41条　（　罰　　則　）

本学の規則に違反し、或いは学生としてその本分にもとる行為があった時は、その情状により、次の各号に定める懲戒を行う。

一．訓告
二．譴責
三．受験停止
四．停学
五．退学

第42条　（　退学処分　）

次の各号に定める事項の一つに該当する者は、退学を命ずる。

一．性行不良で改善の見込みがないと認められる者
二．学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
三．正当な理由がなくて、出席が常でない者
四．学園の秩序を乱す者

第　9　章　　職　　員　　組　　織

第43条　（　職員組織　）

本学に次の各号に定める職員をおく。

一．学　長
二．教　授
三．准教授
四．講　師
五．助　教
六．助　手
七．事務職員
八．技術職員
九．その他の職員

第　１　０　章　　教　　授　　会

第44条　（　教授会　）

教授会は、学長並びに教授、准教授、専任講師及び助教をもって組織し、次の事項を審議する。

一．学生の入学、退学、転学、休学、除籍、課程の修了及び卒業、賞罰に関すること
二．教育課程に関すること
三．学生の考査に関すること
四．学生の補導に関すること
五．学長が審議の必要を認めた事項

２．教授会に関する事項は、別にこれを定める。

第　１　１　章　　図　　書　　館

第45条　（　図書館　）

図書館に関する事項は、別にこれを定める。

第　１　２　章　　（　削　除　）

第46条　（　削　除　）

第47条　（　削　除　）

第　１　３　章　　委託生・科目等履修生・単位互換履修生・編入学

第48条　（　委託生　）

本学は、官庁又は公共団体等が願い出た時は、一定期間を定め、選考の上、委託生として履修を許可することがある。

２．委託生に関する事項は、別にこれを定める。

第48条の２　（　科目等履修生　）

本学は、本学の学生以外の者で一又は複数の授業科目を履修する者（以下「科目等履修生」という）に対して、単位を与えることができる。

２．科目等履修生に関する事項は、別にこれを定める。

第48条の３　（　単位互換履修生　）

本学は、単位互換に係る協定に基づき、単位互換履修生を受け入れることができる。

２．単位互換履修生に関する事項は、別にこれを定める。

第49条　（　編入学　）

本学は、短期大学を卒業した者、又はそれに準ずる者で、本学の３年次編入学（以下「編入学」という）を希望する者に対して、所定の審査を経て３年次からの編入学を認めることができる。

２．編入学に関する事項は、別にこれを定める。

第50条　（　規定の準用　）

委託生、科目等履修生及び単位互換履修生は、第８条、第９条、第10条、第33条、第37条及び第39条を除く他の各章の規定を準用する。

第１４章　公　開　講　座

第51条　（　公開講座　）

本学は、公開講座を開設することがある。

２．公開講座に関する事項は、別にこれを定める。

第１５章　学年・学期・休業日

第52条　（　学年・学期　）

学年は、４月１日に始まり、翌年の３月31日に終わる。

２．学年の区分は、次の各号に定める通り、２学期制とする。

一．春学期　自　４月１日　至　９月30日

二．秋学期　自　10月１日　至　翌年３月31日

第53条　（　休業日　）

休業日は、次の各号に定める通りである。

一．日曜日及び土曜日

二．国民の祝日に関する法律に定める休日

三．創立記念日　４月19日

四．夏季休業　自　８月１日　至　９月16日

五．冬季休業　自　12月20日　至　翌年１月７日

六．春季休業　自　３月21日　至　３月31日

第１６章　そ　の　他

第54条　（　施行細則　）

本学則を施行するための細則は、別に学長が定める。

第55条　（　名称変更　）

平成元年４月１日から、学校名『京浜女子大学』を、『鎌倉女子大学』に変更する。

附　　則

昭和34年１月20日、制定する。

２．昭和34年４月１日、施行する。

３．昭和37年４月１日、改定・施行する。

４．昭和39年４月１日、改定・施行する。

５．昭和41年４月１日、改定・施行する。

６．昭和42年10月１日、改定・施行。但し昭和41年度入学生より適用する。

７．昭和43年４月１日、改定・施行する。

８．昭和44年４月１日、改定・施行する。

９．昭和45年４月１日、改定・施行する。

10．昭和46年４月１日、改定・施行する。

11．昭和47年４月１日、改定・施行する。

12．昭和49年４月１日、改定・施行する。

13．昭和51年４月１日、改定・施行する。

14．昭和61年４月１日、改定・施行。但し本学則第７条の規定にかかわらず、昭和61年度から平成11年度の期間を限って、入学定員を次の通りとする。

学　　部	入学定員	収容定員	学　　科	専　攻　名	入学定員	収容定員
家政学部	230 名	920 名	家　政　学　科	家 政 学 専 攻	40 名	160 名
				管理栄養士専攻	40 名	160 名
			児　童　学　科		150 名	600 名
合　　計	230 名	920 名			230 名	920 名

15．昭和62年４月１日、改定・施行。但し昭和61年度入学生までは、改定前の学則を適用する。

16．平成元年４月１日、改定・施行する。

17．平成２年４月１日、改定・施行。但し平成元年度入学生までは、改定前の学則を適用する。

18．平成３年４月１日、改定・施行。但し平成元年度入学生までは、平成元年４月１日改定・施行の学則を適用、学費については、各当該年度の学則を適用する。

19．平成４年４月１日、改定・施行。但し第７章学位、第39条（学位）については、平成４年１月20日から適用。学費については、平成元年度入学生は平成元年４月１日改定・施行の学則を平成３年度入学生までは、平成３年４月１日改定・施行の学則を適用する。

20．平成８年４月１日、改定・施行。但し平成７年度入学生までは、改定前の学則を適用する。

21．平成９年４月１日、改定・施行。（カリキュラム改定）但し平成８年度入学生までは、改定前の学則を適用する。また附則第14項に収容定員を増補する。

22．平成11年４月１日、改定・施行。

23．平成12年４月１日、改定・施行。但し本学則第７条の規定にかかわらず、平成12年度から平成16年度の期間を限って、入学定員を次の通りとする。

学　　部	入学定員	収容定員	学　　科	専　攻　名	入学定員	収容定員
家政学部	230 名	920 名	家　政　学　科	家 政 学 専 攻	40 名	160 名
				管理栄養士専攻	40 名	160 名
			児　童　学　科		150 名	600 名
合　　計	230 名	920 名			230 名	920 名

24．平成13年４月１日、改定・施行。但し、平成12年度入学生までは、改正前の学則を適用する。

25．平成14年４月１日、改定・施行。但し、平成13年度入学生までは、改正前の学則を適用する。

また、本学則第７条の規定にかかわらず、平成14年度から平成16年度までは、収容定員を次の通りとする。

学　　部	学　　科	専　　攻	14年度	15年度	16年度
家政学部	家　政　学　科	家政学専攻	160 名	160 名	160 名
		管理栄養士専攻	160 名	160 名	160 名
	児　童　学　科		450 名	300 名	150 名
児童学部	児　童　学　科		110 名	220 名	330 名
	子ども心理学科		40 名	80 名	120 名
合　　計			920 名	920 名	920 名

26. 平成14年４月１日、改定・施行。（家政学部家政学科カリキュラム改定）但し、平成13年度入学生までは、改正前の学則を適用する。
27. 平成15年４月１日、改定・施行。但し、平成14年度入学生までは、改正前の学則を適用する。
また、本学則第７条の規定にかかわらず、平成15年度から平成17年度までは、収容定員を次の通りとする。

学　　部	学　　科	専　　攻	15年度	16年度	17年度
家政学部	家　政　学　科	家政学専攻	120 名	80 名	40 名
		管理栄養士専攻	120 名	80 名	40 名
	児　童　学　科		300 名	150 名	－
家政学部	家　政　学　科		60 名	120 名	180 名
	管理栄養学科		120 名	240 名	360 名
児童学部	児　童　学　科		220 名	330 名	440 名
	子ども心理学科		80 名	120 名	160 名
合　　計			1,020 名	1,120 名	1,220 名

28. 平成15年４月１日、改定・施行。但し、本学則第３条（所在地）を除き平成14年度入学生までは、改正前の学則を適用する。
29. 平成16年４月１日、改定・施行。
30. 平成17年４月１日、改定・施行。但し、平成16年度入学生までは、改正前の学則を適用する。
また、本学則第７条の規定にかかわらず、平成17年度から平成19年度までは、収容定員を次の通りとする。

学　　部	学　　科	専　　攻	17年度	18年度	19年度
家政学部	家　政　学　科	家政学専攻	40 名	－	－
		管理栄養士専攻	40 名	－	－
家政学部	家　政　学　科		120 名	120 名	60 名
	家政保健学科		80 名	160 名	240 名
	管理栄養学科		360 名	480 名	480 名
児童学部	児　童　学　科		500 名	560 名	620 名
	子ども心理学科		170 名	180 名	190 名
合　　計			1,310 名	1,500 名	1,590 名

31. 平成17年４月１日、改定・施行。但し、平成16年度入学生までは、改正前の学則を適用する。
32. 平成18年４月１日、改定・施行。但し、本学則第52条（学年・学期）を除き平成17年度入学生までは、改正前の学則を適用する。
33. 平成19年４月１日、改定・施行。但し、平成18年度入学生までは、改定前の学則を適用する。
また、本学則第７条の規定にかかわらず、平成19年度から平成21年度までは、収容定員を次

の通りとする。

学　　部	学　　科	19年度	20年度	21年度
家政学部	家政学科	60 名	－	－
	家政保健学科	240 名	320 名	320 名
	管理栄養学科	480 名	480 名	480 名
児童学部	児童学科	620 名	680 名	680 名
	子ども心理学科	190 名	200 名	200 名
	教育学科	80 名	160 名	260 名
合　　計		1,670 名	1,840 名	1,940 名

34. 平成19年４月１日、改定・施行。但し、第43条（職員組織）及び第44条（教授会）を除き平成18年度入学生までは、改定前の学則を適用する。
35. 平成20年４月１日、改定・施行。但し、第１条（目的）を除き平成19年度入学生までは、改定前の学則を適用する。
36. 平成21年４月１日、改定・施行。但し、第１条（目的）を除き平成20年度入学生までは、改定前の学則を適用する。また、本学則第７条の規定にかかわらず、平成21年度から平成23年度までは、収容定員を次の通りとする。

学　　部	学　　科	21年度	22年度	23年度
家政学部	家政保健学科	320 名	320 名	320 名
	管理栄養学科	480 名	480 名	480 名
児童学部	児童学科	680 名	680 名	680 名
	子ども心理学科	200 名	200 名	200 名
	教育学科	180 名	200 名	100 名
教育学部	教育学科	0 名	160 名	260 名
合　　計		1,940 名	2,040 名	2,040 名

37. 平成21年４月１日、改定・施行。但し、平成20年度入学生までは、改定前の学則を適用する。
38. 平成22年４月１日、改定・施行。但し、平成21年度入学生までは、改定前の学則を適用する。
39. 平成23年４月１日、改定・施行。但し、平成22年度入学生までは、改定前の学則を適用する。
40. 平成24年４月１日、改定・施行。但し、平成23年度入学生までは、改定前の学則を適用する。
41. 平成25年４月１日、改定・施行。但し、平成24年度入学生までは、改定前の学則を適用する。

学部･学科	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	備　考
〔教養教育科目〕					
家政学部共通	建学の精神	1			
	教養講座①	1			
	教養講座②	1			
	教養講座③	1			
	教養講座④	1			
〔総合教育科目〕					
家政学部 家政保健学科	女性と文化		2		
	哲学		2		
	人間と倫理		2		
	人間と宗教		2		
	心理学		2		２単位以上選択必修
	日本人の心		2		
	鎌倉の歴史・文化		2		
	文化人類学		2		
	美術の世界		2		
	日本国憲法		2		
	生活と法律		2		
	現代の政治		2		
	国際関係		2		
	経済のしくみ		2		２単位以上選択必修
	企業の知識		2		
	社会学		2		
	歴史の世界		2		
	インターンシップ		2		
	生物学の基礎		2		
	化学の基礎		2		２単位以上選択必修
	生活と環境		2		
	数と統計		2		
	ロジック		2		
	社会調査		2		
	キャリアデザイン		2		２単位以上選択必修
	くらしとデザイン		2		
	安全・安心と危機管理		2		
	コミュニケーション		2		
	健康・スポーツ科学		2		
	食と健康		2		２単位以上選択必修
	スポーツ実技		1		
	スポーツ実技（水泳）		1		
	情報処理（情報機器の操作を含む）		2		
	プレゼンテーション		1		３単位以上選択必修
	プログラミング		1		

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

学部・学科	授業科目	単位数			備　考	
		必修	選択	自由		
	英語①		1		３単位以上 選択必修	５単位以上 選択必修
	英語②		1			
	英語③		1			
	英語コミュニケーション①		1			
	英語コミュニケーション②		1			
	英語コミュニケーション③		1			
	ドイツ語①		1			
	ドイツ語②		1			
	フランス語①		1			
	フランス語②		1			
	※首都圏西部大学単位互換協定に基づく 単位互換科目・共同授業科目				但し、選択科目として10単位以内を認定	

学部･学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
〔専門教育科目〕					
家政学部	家政学	2			
家政保健学科	保健学	2			
	生活経営学（家庭経済学を含む）	2			
	家族関係学	2			
	スタートアップセミナー	2			
	現代家族論		2		
	保育学（実習を含む）		2		
	子育て支援		2		
	家庭看護・介護論		2		
	ジェンダー論		2		
	生活情報論		2		
	生活情報演習		2		
	生活設計論		2		
	生活とマネー		2		
	消費生活論		2		
	消費生活演習		2		
	社会福祉		2		
	社会福祉援助技術		2		
	社会保障論		2		
	ファッション商品論		2		
	アパレルデザイン論		2		
	被服学		2		
	被服繊維学		2		
	被服材料学		2		
	被服繊維学実験		1		
	被服整理学		2		
	被服整理学実験		1		
	被服製作実習		1		
	アパレル設計･生産論		2		
	アパレル生産実習①		1		
	アパレル生産実習②		1		
	アパレル企画論		2		
	被服造形科学		2		
	被服消費科学		2		
	消費者問題論		2		
	消費者調査法		2		
	被服機構学		2		
	カラーコーディネート		2		
	おいしさの科学		2		
	食品学		2		
	食品材料の科学		2		
	食品学実験・実習		1		
	食品衛生学		2		
	調理学		2		
	調理実習基礎		1		
	調理実習応用		1		

学部･学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	調理学実験		1		
	フードビジネス論		2		
	食育論		2		
	フードスペシャリスト論		2		
	フードコーディネート論		2		
	基礎栄養学		2		
	応用栄養学		2		
	栄養学実習		1		
	住居設計		2		
	住生活		2		
	住居学（製図を含む）		2		
	住生活史		2		
	現代住生活論		2		
	住福祉環境		2		
	住文化		2		
	人間工学		2		
	造形心理学		2		
	製図技法		2		
	インテリアデザイン		2		
	住居環境学		2		
	住居材料学		2		
	住居構法		2		
	住居設備学		2		
	家具概論		2		
	家庭電気･機械		2		
	住宅計画		2		
	調理空間論		2		
	住居法規		2		
	住居施工		2		
	住居コンピュータデザイン		2		
	医学の知識（予防医学を含む）		2		
	微生物学		2		
	解剖生理学		2		
	免疫学		2		
	薬理学		2		
	健康管理		2		
	衛生学		2		
	公衆衛生学		2		
	小児保健		2		
	精神保健		2		
	看護学①		2		
	看護学②		2		
	基礎看護実習		1		
	救急看護		2		
	救急看護実習		1		
	臨床看護実習		2		
	養護概説		2		

学部・学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	健康相談活動		2		
	養護活動実習		1		
	養護アセスメント		2		
	学校保健（学校安全を含む）		2		
	学校保健演習		2		
	家政保健学総合研究①	1			
	家政保健学総合研究②	1			
	家政保健学総合研究③	1			
	家政保健学総合研究④	1			
	卒業研究		4		
	ＳＡＥ①（語学研修）			1	
	ＳＡＥ②（語学研修）			2	
	ＳＡＥ③（語学研修）			4	
	ＳＡＥ④（地域研究）			1	
	ＳＡＥ⑤（特別研究）			1	
	製菓実習①			2	
	製菓実習②			2	
	製パン実習			2	
	教職概論(同和教育を含む)		2		
	教育原理		2		
	教育の歴史（日本・外国）		2		
	発達心理学		2		
	教育心理学		2		
	教育制度		2		
	教育法規		2		
	カリキュラム論Ⅲ		2		
	家庭科教育法①		2		
	家庭科教育法②		2		
	家庭科教育法③		2		
	家庭科教育法④		2		
	保健科教育法①		2		
	保健科教育法②		2		
	保健科教育法③		2		
	保健科教育法④		2		
	道徳教育の研究		2		
	特別活動の研究		2		
	教育方法・技術		2		
	教育方法・技術演習		2		
	生徒指導		2		
	進路指導		1		
	教育相談		2		
	学校カウンセリング		2		
	教育実習指導		1		
	教育実習(高等学校)		2		
	教育実習(中学校)		4		
	養護実習指導		1		
	養護実習		4		

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

学部･学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	教職実践演習（中・高）		2		
	教職実践演習（養護教諭）		2		
	他学科専門教育科目				但し、選択科目として６単位以内を認定

学部･学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
〔教養教育科目〕					
家政学部共通	建学の精神	1			
	教養講座①	1			
	教養講座②	1			
	教養講座③	1			
	教養講座④	1			
〔総合教育科目〕					
家政学部 管理栄養学科	女性と文化		2		
	哲学		2		
	人間と倫理		2		
	人間と宗教		2		
	心理学		2		２単位以上選択必修
	日本人の心		2		
	鎌倉の歴史・文化		2		
	文化人類学		2		
	美術の世界		2		
	日本国憲法		2		
	生活と法律		2		
	現代の政治		2		
	国際関係		2		
	経済のしくみ		2		２単位以上選択必修
	企業の知識		2		
	社会学		2		
	歴史の世界		2		
	インターンシップ		2		
	生物学の基礎	2			
	化学の基礎	2			
	生活と環境		2		
	数と統計		2		
	ロジック		2		
	社会調査		2		
	キャリアデザイン		2		２単位以上選択必修
	くらしとデザイン		2		
	安全・安心と危機管理		2		
	コミュニケーション		2		
	健康・スポーツ科学		2		
	食と健康		2		２単位以上選択必修
	スポーツ実技		1		
	スポーツ実技（水泳）		1		
	情報処理（情報機器の操作を含む）		2		
	プレゼンテーション		1		３単位以上選択必修
	プログラミング		1		

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

<table>
<tr><th rowspan="2">学部･学科</th><th rowspan="2">授業科目</th><th colspan="3">単位数</th><th colspan="2" rowspan="2">備　考</th></tr>
<tr><th>必修</th><th>選択</th><th>自由</th></tr>
<tr><td rowspan="11"></td><td>英語①</td><td></td><td>1</td><td></td><td rowspan="6">３単位以上
選択必修</td><td rowspan="10">５単位以上
選択必修</td></tr>
<tr><td>英語②</td><td></td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>英語③</td><td></td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>英語コミュニケーション①</td><td></td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>英語コミュニケーション②</td><td></td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>英語コミュニケーション③</td><td></td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>ドイツ語①</td><td></td><td>1</td><td></td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td>ドイツ語②</td><td></td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>フランス語①</td><td></td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>フランス語②</td><td></td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>※首都圏西部大学単位互換協定に基づく
単位互換科目・共同授業科目</td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2">但し、選択科目として10単位以内を認定</td></tr>
</table>

学部･学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
〔専門教育科目〕					
家政学部	家政学	2			
管理栄養学科	スタートアップセミナー	2			
	栄養管理論①	2			
	栄養管理実習	1			
	栄養管理論②		2		
	生物学・化学実験	1			
	生物有機化学	2			
	健康環境論	2			
	健康環境論実習（健康管理を含む）		1		
	健康管理論		2		
	医療福祉論	2			
	健康栄養情報実習		1		
	生化学①	2			
	生化学②	2			
	生化学実験①	1			
	生化学実験②		1		
	人体構造・機能論①	2			
	人体構造・機能論②	2			
	人体構造・機能論実習①	1			
	人体構造・機能論実習②		1		
	病理学①	2			
	病理学②		2		
	免疫学		2		
	微生物学	2			
	食品学①（食品加工学を含む）	2			
	食品学②	2			
	食品学実習	1			
	食品機能論	2			
	食品機能論実験		1		
	調理学	2			
	調理学実習①	1			
	調理学実習②		1		
	食品衛生学	2			
	食品衛生学実験	1			
	基礎栄養学①	2			
	基礎栄養学②	2			
	ライフステージ栄養①	2			
	ライフステージ栄養②	2			
	ライフステージ栄養実習	1			
	栄養アセスメント演習		2		
	栄養教育論①	2			
	栄養教育論②	2			
	健康栄養カウンセリング		2		
	栄養教育実習	1			
	臨床栄養学①	2			
	臨床栄養学②		2		

学部・学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	臨床栄養学③		2		
	薬品と食品の相互作用論		2		
	臨床栄養学実習①	1			
	臨床栄養学実習②	1			
	臨床栄養学実習③	1			
	公衆栄養学①	2			
	公衆栄養学②		2		
	公衆栄養学実習	1			
	給食経営管理論①	2			
	給食経営管理論②		2		
	給食経営管理論実習	1			
	管理栄養総合演習		2		
	臨地実習①（給食の運営を含む）		1		
	臨地実習②		1		
	臨地実習③		1		
	臨地実習④		1		
	リスク管理論		2		
	社会保障論		2		
	社会福祉		2		
	社会福祉援助技術		2		
	医療福祉栄養活動論		2		
	分子栄養学		2		
	スポーツ栄養学		2		
	食育論		2		
	臨床心理学		2		
	高齢者福祉論		2		
	消費者問題論		2		
	フードビジネス論		2		
	管理栄養士特論①		2		
	管理栄養士特論②		2		
	管理栄養総合研究①	1			
	管理栄養総合研究②	1			
	管理栄養総合研究③	1			
	管理栄養総合研究④	1			
	卒業研究		4		
	ＳＡＥ①（語学研修）			1	
	ＳＡＥ②（語学研修）			2	
	ＳＡＥ③（語学研修）			4	
	ＳＡＥ④（地域研究）			1	
	ＳＡＥ⑤（特別研究）			1	
	学校栄養指導論①		2		
	学校栄養指導論②		2		
	教職概論（同和教育を含む）		2		
	教育原理		2		
	教育の歴史（日本・外国）		2		
	発達心理学		2		
	教育心理学		2		

学部･学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	教育制度		2		
	教育法規		2		
	カリキュラム論Ⅲ		2		
	道徳教育の研究		2		
	特別活動の研究		2		
	教育方法・技術		2		
	教育方法・技術演習		2		
	生徒指導		2		
	教育相談		2		
	学校カウンセリング		2		
	教育実習指導（栄養）		1		
	教育実習（栄養）		1		
	教職実践演習（栄養教諭）		2		
	他学科専門教育科目				但し、選択科目として６単位以内を認定

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

科目区分	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
〔教養教育科目〕					
児童学部共通	建学の精神	1			
	教養講座①	1			
	教養講座②	1			
	教養講座③	1			
	教養講座④	1			
〔総合教育科目〕					
児童学部共通	女性と文化		2		
	哲学		2		
	人間と倫理		2		
	人間と宗教		2		
	心理学		2		２単位以上選択必修
	日本人の心		2		
	鎌倉の歴史・文化		2		
	文化人類学		2		
	美術の世界		2		
	日本国憲法		2		
	生活と法律		2		
	現代の政治		2		
	国際関係		2		
	経済のしくみ		2		２単位以上選択必修
	企業の知識		2		
	社会学		2		
	歴史の世界		2		
	インターンシップ		2		
	生物学の基礎		2		
	化学の基礎		2		２単位以上選択必修
	生活と環境		2		
	数と統計		2		
	ロジック		2		
	社会調査		2		
	キャリアデザイン		2		２単位以上選択必修
	くらしとデザイン		2		
	安全・安心と危機管理		2		
	コミュニケーション		2		
	健康・スポーツ科学		2		
	食と健康		2		２単位以上選択必修
	スポーツ実技		1		
	スポーツ実技（水泳）		1		

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

科目区分	授業科目	単位数			備　考	
		必修	選択	自由		
	情報処理(情報機器の操作を含む)		2		３単位以上選択必修	
	プレゼンテーション		1			
	プログラミング		1			
	英語①		1		３単位以上 選択必修	５単位以上 選択必修
	英語②		1			
	英語③		1			
	英語コミュニケーション①		1			
	英語コミュニケーション②		1			
	英語コミュニケーション③		1			
	ドイツ語①		1			
	ドイツ語②		1			
	フランス語①		1			
	フランス語②		1			
	※首都圏西部大学単位互換協定に基づく 単位互換科目・共同授業科目				但し、選択科目として10単位以内を認定	

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

科目区分	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
〔専門教育科目〕					
児童学部 児童学科	児童学	2			
	教育原理	2			
	児童家庭福祉	2			
	発達心理学	2			
	児童文化①	2			
	子どもの保健①	2			
	スタートアップセミナー	2			
	児童文化②		2		
	児童文学		2		
	児童文学研究		2		
	子どもと教育環境		2		
	子ども社会学		2		
	子どもと異文化理解		2		
	教職概論(同和教育を含む)		2		
	教育制度		2		
	教育法規		2		
	教育の歴史(日本・外国)		2		
	カリキュラム論Ⅰ		2		
	カリキュラム論Ⅱ		2		
	教育方法・技術		2		
	教育方法・技術演習		2		
	教育評価		2		
	保育原理		2		
	保育者論		2		
	保育内容総論		2		
	保育内容演習人間関係		2		
	保育内容演習環境		2		
	保育内容演習言葉		2		
	保育内容演習表現		2		
	保育内容演習健康		2		
	言語表現		2		
	家庭支援論		2		
	社会福祉		2		
	相談援助演習		2		
	社会的養護		2		
	社会的養護内容		2		
	子どもの保健②		2		
	子どもの保健演習		2		
	子どもの食と栄養		2		
	子どもの食と栄養実習		1		
	食事計画		2		
	乳児保育		2		
	障害児保育		2		
	ムーブメント療法		2		
	教育心理学		2		

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

科目区分	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	保育の心理学演習		2		
	学習心理学		2		
	臨床心理学		2		
	乳幼児心理学		2		
	家族関係の心理学		2		
	ジェンダー論		2		
	保育英語		2		
	幼児指導		2		
	児童指導		2		
	教育相談		2		
	子育てカウンセリング		2		
	学校カウンセリング		2		
	ドラマ		2		
	ダンス		2		
	リトミック		2		
	創作表現		2		
	メディア･クリエーション		2		
	生理学		2		
	学校保健		2		
	健康管理		2		
	運動生理		2		
	子どもの危機管理（リスク・マネジメント）		2		
	国語①（書写を含む）		2		
	国語②		2		
	社会①		2		
	社会②		2		
	数学の基礎		2		
	算数①		2		
	算数②		2		
	理科		2		
	自然科学基礎演習		2		
	理科実験・観察法		1		
	生活		2		
	音楽①		2		
	音楽②		2		
	図画工作①		2		
	図画工作②		2		
	家庭		2		
	体育①		2		
	体育②		2		
	小学校英語		2		
	国語科教育法		2		
	国語科教育法演習		2		
	社会科教育法		2		
	社会科教育法演習		2		
	算数科教育法		2		

科目区分	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	算数科教育法演習		2		
	理科教育法		2		
	理科教育法演習		2		
	生活科教育法		2		
	生活科教育法演習		2		
	音楽科教育法		2		
	音楽科教育法演習		2		
	図画工作科教育法		2		
	図画工作科教育法演習		2		
	家庭科教育法		2		
	家庭科教育法演習		2		
	体育科教育法		2		
	体育科教育法演習		2		
	小学校英語教育法		2		
	道徳教育の研究		2		
	特別活動の研究		2		
	保育・教職実践演習（幼・小）		2		
	特別支援教育論		2		
	障害児の心理・生理・病理①（知的障害）		2		
	障害児の心理・生理・病理②（肢体不自由）		1		
	障害児の心理・生理・病理③（病弱）		1		
	知的障害教育①		2		
	知的障害教育②		2		
	肢体不自由教育①		2		
	肢体不自由教育②		2		
	病弱教育①		2		
	病弱教育②		2		
	発達障害児の理解と指導 （LD・ADHD・高機能自閉症等）		2		
	情緒障害児の理解と指導		2		
	重複障害児の理解と指導		2		
	聴覚・言語障害児の理解と指導		2		
	視覚障害児の理解と指導		2		
	特別支援教育課題研究		2		
	児童の健全育成と福祉		2		
	地域福祉論		2		
	コミュニティワーク演習		2		
	児童館の機能と運営		2		
	レクリエーション理論		2		
	レクリエーション実技①		1		
	レクリエーション実技②		1		
	教育実習指導		1		
	教育実習（小学校）		4		
	教育実習（幼稚園）		4		
	教育実習指導（特別支援教育）		1		
	教育実習（特別支援教育）		2		

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

科目区分	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	保育実習指導Ⅰ（保育所）		1		
	保育実習指導Ⅰ（居住型施設等）		1		
	保育実習指導Ⅱ（保育所）		1		
	保育実習指導Ⅲ（児童厚生施設等）		1		
	保育実習Ⅰ（保育所）		2		
	保育実習Ⅰ（居住型施設等）		2		
	保育実習Ⅱ（保育所）		2		
	保育実習Ⅲ（児童厚生施設等）		2		
	児童館実習		2		
	レクリエーション実習（学外）		1		
	児童学総合研究①	1			
	児童学総合研究②	1			
	児童学総合研究③	1			
	児童学総合研究④	1			
	卒業研究		4		
	ＳＡＥ①（語学研修）			1	
	ＳＡＥ②（語学研修）			2	
	ＳＡＥ③（語学研修）			4	
	ＳＡＥ④（地域研究）			1	
	他学科専門教育科目				但し、選択科目として６単位以内を認定

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

学部･学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
〔専門教育科目〕					
児童学部	児童学	2			
子ども心理学科	スタートアップセミナー	2			
	子どもと教育環境		2		
	教育原理		2		
	保育原理		2		
	児童家庭福祉		2		
	教育心理学	2			
	生涯発達心理学①	2			
	生涯発達心理学②		2		
	児童文化①		2		
	児童文学		2		
	子どもの保健①		2		
	家庭支援論		2		
	子ども社会学		2		
	ジェンダー論		2		
	子ども心理学	2			
	子ども心理学研究法	2			
	心理学実験	2			
	心理検査法実習		2		
	心理・教育統計①（情報処理を含む）		2		
	心理・教育統計②（情報処理を含む）		2		
	心理学の基礎生理		2		
	認知のメカニズム		2		
	子どもの学習と思考		2		
	子どもの感情と行動		2		
	パーソナリティー心理学		2		
	子どもと社会の心理学		2		
	家族関係の心理学		2		
	人間関係論		2		
	ビジネスの心理学		2		
	カウンセリング論		2		
	学校カウンセリング		2		
	子育てカウンセリング		2		
	子ども医療福祉カウンセリング		2		
	子ども臨床心理学	2			
	子ども精神医学		2		
	心理療法		2		
	子ども臨床心理演習①(遊戯療法)		2		
	子ども臨床心理演習②(行動療法)		2		
	子ども臨床心理演習③(精神分析療法)		2		
	子ども臨床心理演習④（集団心理療法）		2		サイコドラマを含む
	対人コミュニケーション		2		
	音楽療法		2		
	ムーブメント療法①		2		
	ムーブメント療法②		2		

学部・学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	ソシオドラマ		2		
	ストレス・マネジメント		2		
	子ども臨床心理実地研究		2		学校、幼稚園、保育所、地域子育て支援センター、児童養護施設、保健所、情緒障害児短期治療施設、病院から選択
	発達障害児の理解と指導（LD・ADHD・高機能自閉症等）		2		
	情緒障害児の理解と指導		2		
	聴覚・言語障害児の理解と指導		2		
	心理・教育アセスメント		2		
	学校教育ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ演習（ｺﾝｻﾙﾃｰｼｮﾝを含む）		2		
	子育てｶﾝﾌｧﾚﾝｽ演習（ｺﾝｻﾙﾃｰｼｮﾝを含む）		2		
	現代子ども・家族・社会心理研究①		2		いじめ、非行、不登校、学習障害
	現代子ども・家族・社会心理研究②		2		子育て不安、児童虐待、家族危機
	現代子ども・家族・社会心理研究③		2		メディア、遊び、ファッション
	教職概論（同和教育を含む）		2		
	教育評価		2		
	児童指導		2		
	教育制度		2		
	教育方法・技術		2		
	カリキュラム論Ⅰ		2		
	カリキュラム論Ⅱ		2		
	幼児指導		2		
	保育内容総論		2		
	乳児保育		2		
	子どもの保健②		2		
	子どもの食と栄養		2		
	社会福祉		2		
	社会的養護		2		
	社会的養護内容		2		
	音楽①		2		
	図画工作①		2		
	子どもと異文化理解		2		
	子どもとメディア環境		2		
	消費者問題論		2		
	ファッション商品論		2		
	子ども心理学総合研究①	1			
	子ども心理学総合研究②	1			
	子ども心理学総合研究③	1			
	子ども心理学総合研究④	1			
	卒業研究		4		
	ＳＡＥ①（語学研修）			1	
	ＳＡＥ②（語学研修）			2	
	ＳＡＥ③（語学研修）			4	
	ＳＡＥ④（地域研究）			1	
	他学科専門教育科目				但し、選択科目として20単位以内を認定

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

学部･学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
〔教養教育科目〕					
教育学部 教育学科	建学の精神	1			
	教養講座①	1			
	教養講座②	1			
	教養講座③	1			
	教養講座④	1			
〔総合教育科目〕					
教育学部 教育学科	女性と文化		2		
	哲学		2		
	人間と倫理		2		
	人間と宗教		2		
	心理学		2		２単位以上選択必修
	日本人の心		2		
	鎌倉の歴史・文化		2		
	文化人類学		2		
	美術の世界		2		
	日本国憲法		2		
	生活と法律		2		
	現代の政治		2		
	国際関係		2		
	経済のしくみ		2		２単位以上選択必修
	企業の知識		2		
	社会学		2		
	歴史の世界		2		
	インターンシップ		2		
	生物学の基礎		2		
	化学の基礎		2		２単位以上選択必修
	生活と環境		2		
	数と統計		2		
	ロジック		2		
	社会調査		2		
	キャリアデザイン		2		２単位以上選択必修
	くらしとデザイン		2		
	安全・安心と危機管理		2		
	コミュニケーション		2		
	健康・スポーツ科学		2		
	食と健康		2		２単位以上選択必修
	スポーツ実技		1		
	スポーツ実技（水泳）		1		

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

<table>
<tr><th rowspan="2">学部･学科</th><th rowspan="2">授業科目</th><th colspan="3">単位数</th><th colspan="2" rowspan="2">備　考</th></tr>
<tr><th>必修</th><th>選択</th><th>自由</th></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td>情報処理（情報機器の操作を含む）</td><td></td><td>2</td><td></td><td colspan="2" rowspan="3">３単位以上選択必修</td></tr>
<tr><td>プレゼンテーション</td><td></td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>プログラミング</td><td></td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>英語①
英語②
英語③
英語コミュニケーション①
英語コミュニケーション②
英語コミュニケーション③</td><td></td><td>1
1
1
1
1
1</td><td></td><td rowspan="2">３単位以上
選択必修</td><td rowspan="2">５単位以上
選択必修</td></tr>
<tr><td>ドイツ語①
ドイツ語②
フランス語①
フランス語②</td><td></td><td>1
1
1
1</td><td></td></tr>
<tr><td>※首都圏西部大学単位互換協定に基づく
単位互換科目・共同授業科目</td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2">但し、選択科目として10単位以内を認定</td></tr>
</table>

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

学部･学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
〔専門教育科目〕					
教育学部	教育学概論	2			
教育学科	初等教育原理	2			
	中等教育原理	2			
	スタートアップセミナー	2			
	基礎演習	2			
	教育の思想		2		
	教育の歴史（日本）		2		
	教育の歴史（外国）		2		
	世界の教育		2		
	教育行政（教育法規を含む）		2		
	教育社会学		2		
	生涯学習概論		2		
	教育心理学①	2			
	教育心理学②		2		
	教育方法・技術		2		
	教育方法・技術演習		2		
	教職概論（同和教育を含む）		2		
	カリキュラム論Ⅳ		2		
	教育課程研究		2		
	道徳教育の研究		2		
	特別活動の研究		2		
	児童指導		2		
	生徒指導（進路指導を含む）		2		
	教育相談		2		
	学校カウンセリング		2		
	発達心理学①		2		
	発達心理学②		2		
	臨床心理学		2		
	子どもと社会・文化		2		
	キャリア教育		2		
	学級・ホームルーム経営		2		
	学校と家庭・地域社会		2		
	教育制度・経営		2		
	授業研究①		2		
	授業研究②		2		
	教育評価		2		
	数理課題演習		2		
	国際理解教育		2		
	学校保健・健康教育		2		
	学校の危機管理・安全教育		2		
	食育論		2		
	特別支援教育		2		
	発達障害児の理解と指導 （ＬＤ･ＡＤＨＤ･高機能自閉症等）		2		
	子ども家庭福祉演習		2		
	ムーブメント教育・療法演習		2		

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

学部・学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	現代の子どもの問題①		2		
	現代の子どもの問題②		2		
	国語①（書写を含む）		2		
	国語②		2		
	社会①		2		
	社会②		2		
	算数①		2		
	算数②		2		
	理科①		2		
	理科②（実験・観察法）		1		
	生活①		2		
	生活②		2		
	音楽①		2		
	音楽②		2		
	図画工作①		2		
	図画工作②		2		
	家庭①		2		
	家庭②（実習）		1		
	体育①		2		
	体育②		2		
	国語科教育法		2		
	社会科教育法		2		
	算数科教育法		2		
	理科教育法		2		
	生活科教育法		2		
	音楽科教育法		2		
	図画工作科教育法		2		
	家庭科教育法		2		
	体育科教育法		2		
	小学校英語		2		
	小学校英語教育法		2		
	教科専門・国語学概論		2		
	教科専門・国語学①（文章表現）		2		
	教科専門・国語学②（音声言語）		2		
	教科専門・国語学演習		2		
	教科専門・国文学概論		2		
	教科専門・国文学講読①		2		
	教科専門・国文学講読②		2		
	教科専門・国文学史		2		
	教科専門・国文学演習		2		
	教科専門・漢文学概論		2		
	教科専門・漢文学講読		2		
	教科専門・漢文学演習		2		
	教科専門・書道		2		
	教科専門・日本史①		2		
	教科専門・日本史②		2		
	教科専門・日本史演習		2		
	教科専門・外国史①		2		

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

学部・学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	教科専門・外国史②		2		
	教科専門・外国史演習		2		
	教科専門・考古学		2		
	教科専門・民俗学		2		
	教科専門・地理学①		2		
	教科専門・地理学②		2		
	教科専門・地理学③（地誌）		2		
	教科専門・地理学演習		2		
	教科専門・法律学（国際法を含む）		2		
	教科専門・現代法律学		2		
	教科専門・政治学（国際政治を含む）		2		
	教科専門・現代政治学		2		
	教科専門・社会学		2		
	教科専門・現代社会学		2		
	教科専門・社会学演習		2		
	教科専門・経済学（国際経済を含む）		2		
	教科専門・現代経済学		2		
	教科専門・経済学演習		2		
	教科専門・哲学		2		
	教科専門・哲学演習		2		
	教科専門・倫理学		2		
	教科専門・宗教学		2		
	教科専門・心理学		2		
	国語科教育法①（中学・高校）		2		
	国語科教育法②（中学・高校）		2		
	国語科教育法③（中学・高校）		2		
	国語科教育法④（中学・高校）		2		
	社会科教育法①（中学）		2		
	社会科教育法②（中学）		2		
	社会科・地理歴史科教育法①		2		
	社会科・地理歴史科教育法②		2		
	社会科・公民科教育法①		2		
	社会科・公民科教育法②		2		
	学校経営と学校図書館		2		
	学校図書館メディアの構成		2		
	学習指導と学校図書館		2		
	読書と豊かな人間性		2		
	情報メディアの活用		2		
	博物館概論		2		
	博物館経営論		2		
	博物館資料論		2		
	博物館資料保存論		2		
	博物館展示論		2		
	博物館教育論		2		
	博物館情報・メディア論		2		
	博物館実習		3		
	教育実習指導		1		
	教育実習（小学校）		4		

鎌倉女子大学『学則』　別表Ⅰ

学部・学科	授業科目	単位数			備　考
		必修	選択	自由	
	教育実習（中学校①）		4		
	教育実習（中学校②）		2		
	教育実習（高等学校①）		4		
	教育実習（高等学校②）		2		
	教職実践演習（小・中・高）		2		
	教育インターンシップ①		2		
	教育インターンシップ②		2		
	教育実践演習		2		
	教育学総合研究①	1			
	教育学総合研究②	1			
	教育学総合研究③	1			
	教育学総合研究④	1			
	卒業研究		4		
	ＳＡＥ①（語学研修）			1	
	ＳＡＥ②（語学研修）			2	
	ＳＡＥ③（語学研修）			4	
	ＳＡＥ④（地域研究）			1	
	他学科専門教育科目				但し、選択科目として10単位以内を認定

鎌倉女子大学『学則』　　別　表　Ⅱ

鎌 倉 女 子 大 学 家 政 学 部　学 費 一 覧 表

項　　目	金　　額
入学検定料	３０，０００円
	センター試験利用入試 １５，０００円
入　学　金	３８０，０００円
施　設　費	２００，０００円
授　業　料	６４０，０００円
実験実習費	１７０，０００円
教育充実費	６５，０００円

鎌 倉 女 子 大 学 児 童 学 部　学 費 一 覧 表

項　　目	金　　額
入学検定料	３０，０００円
	センター試験利用入試 １５，０００円
入　学　金	３８０，０００円
施　設　費	２００，０００円
授　業　料	６４０，０００円
実験実習費	１７０，０００円
教育充実費	６５，０００円

鎌 倉 女 子 大 学 教 育 学 部　学 費 一 覧 表

項　　目	金　　額
入学検定料	３０，０００円
	センター試験利用入試 １５，０００円
入　学　金	３８０，０００円
施　設　費	２００，０００円
授　業　料	６４０，０００円
実験実習費	１７０，０００円
教育充実費	６５，０００円